

Q

## 教育施策の充実を

出雲敏太郎 議員



A

## 地域ぐるみで子どもを 育てていく

**問** 市長の教育にかける思いは。

**答** 学校教育の充実が最重要課題である。鶴ヶ島の将来を担う子どもたちの能力を伸ばし、自立した人間を育てるためには、学校だけでなく、家庭や地域と十分連携し、地域ぐるみで子どもを育てることが大切であると考えている。

**問** 小・中学生の学力の現状は。今年度の全国学力・学習状況

調査においては、小・中学校ともに、全科目で全国平均正答率を下回る結果となった。

**問** 放課後のびのび算数教室は、保護者の送迎がないと参加が難しい。地域支え合い協議会への協力依頼による迎えの代行等の工夫は。

**答** 参考にしながら、今後更なる改善策がないか模索していく。小6女兒死亡事案について、



中学校の授業

いじめの有無と本件との関係は。現在、事実確認を行っている。

**問** 連鎖反応対策は。

**答** スクールカウンセラーや相談員を該当校に集中的に配置し、児童の心のケアに努めている。また、全校児童にカウンセリング等を実施した。保護者に対しては、臨時保護者会を開催し、家庭での子ども様子の見守りと、気になる場合の関係機関や学校への連絡・相談をお願いした。

Q

## スポーツ施設の充実について

大曾根英明 議員



A

## 農大跡地内の公園の機能により、運動公園第二期整備を検討

**問** スポーツ施設の利用者からの意見について。

**答** グラウンドへの防球ネットの設置、テニスコートの地盤の改修、洋式トイレの設置などの意見がある。NPO法人鶴ヶ島市体育協会からは、体育施設の建設等に関する要望書が提出されている。

**問** 施設の老朽化について。

**答** 海洋センターは、経年劣化が進んでいるが、鶴ヶ島市公共施設等総合管理計画では大規模改修は行わない方針である。ほかの施設については、利用者の安全を最優先に、施設の維持・保全を最優先に、運動公園第二期整備についての市民からの要望は。

**問** 運動公園第二期整備について

**答** 市体育協会から、大人も試合が行えるサッカー場、全天候400メートルトラックの競技場等の建設に関する要望書が提出されている。

**問** 第二期整備の実現性について。

**答** 埼玉県が農業大学校跡地に配置予定の公園と運動公園の機能が重複しないよう精査し、無駄のない計画を検討したい。

**問** スポーツ施設の今後の展望は。

**答** 農大跡地内の多目的公園整備を見極めるとともに、運動公園第二期整備の進捗状況を見ながら、既存スポーツ施設の改修及び修繕並びに新たなスポーツ施設の整備について、総合的に検討したい。

